

# かわらんべ

2012年  
11月  
第120号

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjo/kawaranbe/>

かわらんべの活動報告（9月11日～10月10日）、活動予定（11月）、自然通信、天竜川情報などをお届けします。



## 「秋の花の図鑑作り」

この季節にかわらんべ周辺に生育している草花を集め、思い思いに台紙に並べ、草花の名前を調べ、オリジナルの図鑑を作りました。作品は部屋に飾ってもキレイです（9/16）



## 「写真講座」

一面に白く咲き誇る下條村のソバ畑で撮影しました。（9/12）



## 「秋の鉱山巡り」

飯田市南信濃の池口鉱山跡で硫砒鉄鉱などを探しました。（9/16）



## 「草木の寄せ植え作り」

身近な草木の苗を鉢に植えかえて、寄せ植えを作りました。（9/29）



## 「ダムと発電所の見学」

中部電力さんのご案内により、平岡ダムの発電所と川路の太陽光発電メガソーラーを見学しました。自然を利用した発電の仕組みを知って、節電の大切さも学びました（10/6）



【周辺の行事】天龍峡 川の道まつり  
川の道まつりで天龍峡温泉港に帆掛け船が登場しました。（9/29）





# かわらんべの活動報告

9月11日～10月10日

## かわらんべ講座

かわらんべで企画し、みなさんに参加をよびかける講座。参加するには申し込みが必要です。

月・日	講座名	場所	人数
● 9月12日(水)	「写真講座」	下條村のソバ畑	11名
● 9月15日(土)	「秋の花の図鑑作り」	水辺の楽校いいだ	35名
● 9月16日(日)	「秋の鉱山巡り」	飯田市南信濃 池口鉱山跡	6名
● 9月29日(土)	「草木の寄せ植え作り」	かわらんべ	32名
● 10月 4日(木)	「絵手紙講座」	かわらんべ	36名
● 10月 6日(土)	「ダムと発電所の見学」	平岡ダム・メガソーラー	19名

## リクエスト講座

みなさまからのご要望をうけて行う講座です。事前にスタッフとの調整をお願いいたします。

月・日	依頼者	実施内容	人数
◆ 9月11日(火)	長野県シニア大学飯伊支部	【講演】伊那谷の自然Ⅱ	102名
◆ 9月14日(金)	竜峡中学校	【実習】総合学習(自然)	15名
◆ 9月16日(日)	豊丘村公民館	【実習】新九郎の滝付近の自然観察	30名
◆ 9月21日(金)	竜峡中学校	【実習】総合学習(自然)	15名
◆ 9月25日(火)	川路小学校2学年	【実習】天竜河原で虫採集	17名
◆ 9月26日(水)	飯田教育事務所	【講演】伊那谷の渓流魚(赤門スクール)	30名
◆ 9月27日(木)	喬木第二小学校1・2学年	【実習】昆虫採集・自然観察	20名
◆ 9月28日(金)	喬木第一小学校いちご学級	【実習】虫取り・どんぐり工作	6名
◆ 10月 3日(水)	浜井場小学校1・2学年	【実習】虫取り・虫集め	50名
◆ 10月 3日(水)	函南町役場職員	【視察】かわらんべの運営	6名
◆ 10月 3日(水)	上久堅小学校職員	【講演】自然学習の指導のあり方	9名
◆ 10月 4日(木)	丸山小学校2学年	【実習】自然観察・虫取り	105名
◆ 10月 5日(金)	伊賀良保育園	【実習】自然体験	47名
◆ 10月10日(水)	阿智第二小学校1・2学年	【実習】自然体験	32名



川路小学校  
2学年 (9/25)



喬木第二小学校  
1・2学年 (9/27)



喬木第一小学校  
いちご学級 (9/28)



浜井場小学校  
1・2学年 (10/3)



丸山小学校  
2学年 (10/4)



伊賀良保育園  
(10/5)



阿智第二小学校  
1・2学年 (10/10)

9月中旬の運動会が終了して涼しい季節になると自然体験のリクエスト講座が盛況になります。かわらんべ前の「水辺の楽校」の草原にはバッタ・チョウ・トンボなどの昆虫がたくさんすんでいるので、昆虫採集・観察を中心とした自然体験学習には最適な環境です。



### 竜峡中学校の総合学習「竜峡タイム」

竜峡中学校では総合的な学習の時間を「竜峡タイム」と呼び、選択講座制で学習しています。このうち、自然講座(魚類、水生生物、桑、三六災害)は6月～9月の9回をかわらんべスタッフとともに野外や室内で学習しました。9月28日の第42回竜峡祭では、その学習の成果を全員で堂々と発表しました。会場に展示された発表のポスターは、自らが体験し、調べて得た貴重な記録が上手に整理されていました。



天竜川での野外学習(8/24)



竜峡祭での発表(9/28)



# 11月の活動予定

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

※青枠はかわらんべ講座予定日  
赤文字は休館日

## かわらんべ講座

★11月1日(木)9:00～11:00

### 「絵手紙講座」

成人

【講師】黒河内 秀幸（日本絵手紙協会）  
【持ち物】教材費200円、印、筆記用具、飲み物  
【内容】自然の草花で、絵手紙を楽しく描きます

★11月3日(土)9:00～11:30

### 「サツマイモ掘りと焼きイモ」

幼児～成人

【講師】堤 久（かわらんべスタッフ）  
【持ち物】軍手、飲み物  
【内容】サツマイモを掘って焼きイモを食べるよ

★11月4日(日)9:00～11:30

### 「秋のバードウォッチング」

幼児～成人

信州野鳥の会と共催

【講師】信州野鳥の会  
【持ち物】双眼鏡(ある人)、筆記用具、飲み物  
【内容】水辺の楽校の秋の野鳥を観察しよう！

★11月10日(土)9:00～11:00

### 「木の実アート」

幼児～成人

【講師】堤 久（かわらんべスタッフ）  
【持ち物】作品の入れ物、筆記用具、飲み物  
【内容】木の実にアートしよう！ たのしいよ

★11月14日(水)9:00～11:00

### 「写真講座」

成人

【講師】宮島 功（飯田市写真家）  
【持ち物】撮影機器、筆記用具、飲み物  
【内容】撮影旅行の作品の指導を受けます

★11月15日(木)14:30～16:00

### 「かわらんべウォーキング」

成人  
子供も可

【講師】酒井 浩文（ソウル五輪競歩代表）  
【持ち物】ウォークできる服装、飲み物  
【内容】かわらんべ周辺をウォークします

★11月17日(土)9:00～11:30

### 「伊那谷の断層巡り」

小3年～成人

【集合】  
鈴丘公園

【講師】村松 武（飯田市美術博物館）  
【持ち物】筆記用具、飲み物  
【内容】飯田市竜丘の念通寺断層を見に行くよ

★11月17日(土)18:30～20:00

### 「秋の星」

小3年～成人

【講師】今村 理則（元かわらんべ教育担当）  
【持ち物】双眼鏡(ある人)、防寒着、筆記用具  
【内容】秋の星座と「しし座流星群」を観察しよう！

★11月24日(土)9:00～11:30

### 「ダイコン抜きと豚汁」

幼児～成人

【講師】堤 久（かわらんべスタッフ）  
【持ち物】ダイコンを持ち帰る袋、軍手  
【内容】ダイコンを収穫して、おいしい豚汁を食べるよ

★11月24日(土)13:30～15:30

### 「健康の里ウォーキング」

小3年～成人

川路公民館と共催

【講師】酒井 浩文（ソウル五輪競歩代表）  
【持ち物】ウォークできる服装、手ぬぐい、飲み物  
【内容】天竜川付近のウォーキングコースを歩こう！

- ・小学2年生以下のお子さんは、保護者の同伴をお願いします。
- ・申し込みは電話、FAX、メール、窓口で受け付けています。
- ・準備や安全管理の都合により事前申し込みが必要です。
- ・その際、万が一に備えて保険をかけますので（保険代は無料）、氏名、住所、電話番号などの個人情報をお伺いします。

## 天竜川と暮らして

天竜川に深く関わる個人や団体の、天竜川へよせる想いをご自身の言葉と写真で紹介しします。

### 水環境の研究者：沖野 外輝夫 さん

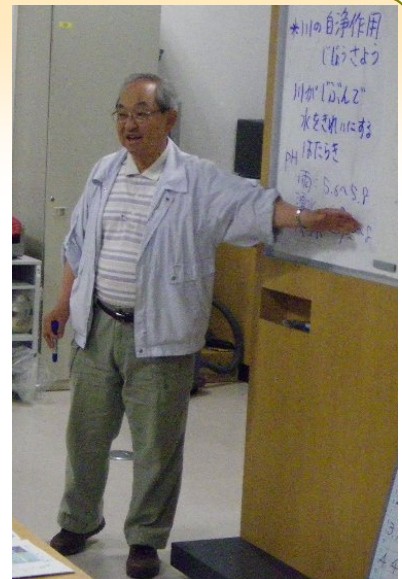
今回登場いただく沖野外輝夫先生（信州大学名誉教授・理学博士）は、信州大学理学部教授を長く務められ、諏訪湖・天竜川を中心に水質や生態系の研究によって、水環境と生き物の様々な関係を解き明かした「天竜川 博士」です。

昭和48年に諏訪湖畔の信州大学理学部附属諏訪臨湖実験所に赴任し、それ以来家族共々諏訪に住んで40年になりました。諏訪に来てすぐに天竜川沿いを天龍村まで車で下りました。目的は私の研究範囲を決めるためでした。当時の天竜川左岸道路は狭く、頼りなかったことを憶えています。その結果、私の研究範囲は諏訪湖の釜口水門より上流、諏訪湖集水域となりました。諏訪湖集水域生態系研究です。それでも最初の天竜川下りが忘れられず、天竜川の水質や水生生物の調査を地元の人たちと一緒に続けてきました。



講座で水質分析の説明

「語りつぐ天竜川 52 天竜川水系の水質-「泳げる諏訪湖・水遊びのできる天竜川」を目指して」や「諏訪湖・天竜川健康診断」はその調査結果を紹介したものです。現在は、中部地方の「ダム等管理フォローアップ委員会」委員や「天竜川（上流）河川水辺の国勢調査」アドバイザーとして天竜川に関わっています。ところで、天竜川の流域を地図でなぞると諏訪湖を目とする龍の形が浮かび上がります。ご存知でしたか？



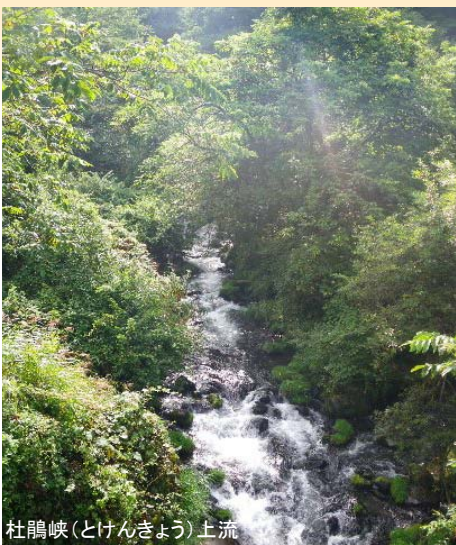
2010年のかわらんべ講座「天竜川の水質しらべ」で講演される沖野先生



# 天竜川 川の旅

天竜川の源流から河口にかけて、その風景や自然を中心にご紹介します。

## 第2回 森林を駆け下る渓流-滝/湯川



杜鵑峡(とげんきょう)上流

ハケ岳連峰の稜線付近から湧き出た流れは、たくさんの沢の水を集めてハケ岳中腹の深い森を駆け下る渓流に姿を変えます。滝のような流れは常に躍動し、多量の気泡で白く見える早瀬と、川底の火山岩によって黒く見える淵が交互に現れます。森林の間から光がさすと、川底の砂粒までハッキリ見えるほど水は透明で、石の下には多くの水生昆虫がひしめき合っています。

風が吹いて溪畔の虫が水面に落ちたとき、川底の大石の下から黒い影が現れ、波紋を残して虫を消し去りました。影の正体は“最上流の住人”イワナです。イワナを育む清冽な渓流を、いつまでも変わらぬ姿で残していきたいものです。



天竜川水系の原種ヤマイトワナ

渓流の生きものを育む清冽な流れ



## かわべ

### “川らん辺”の自然通信

川とかかわりの深い生き物や川の自然現象について、専門的に解説します。

#### No.31 コクチバス(スモールマウスバス)

上伊那の天竜川漁業協同組合さんのところへ最近の天竜川の様子を聞きに行った時に、とても驚くことを聞かされました。それは「天竜川の辰野～箕輪付近にコクチバスがとても多く生息していて、試しに捕獲してみると、短時間に何十kgもとれ、どうやらすごい数がすんでいそうだ。今年の夏から急に増えた。」というものです。

この種類はもともと日本にいた種類ではなく、食欲旺盛で魚や水生昆虫を手当たりしだいに食べるため生態系に影響を与えることが心配されています。このため、国の法律(外来生物法)で移動が禁止され、さらに長野県の漁業規則(漁場管理委員会指示)では生きたまま水域に戻すことも禁止されています(キャッチ アンド リリースも禁止)。

つまり、天竜川に居てはダメな生き物なのです。天竜川の生態系のためにも、何とか対策を考えて行動しなければなりません。私たちにできること……それは、とれた場合は川へは戻さず、持ち帰って食べる。実は、臭いのある皮さえ剥けば、とても美味しい白身の魚なのです。



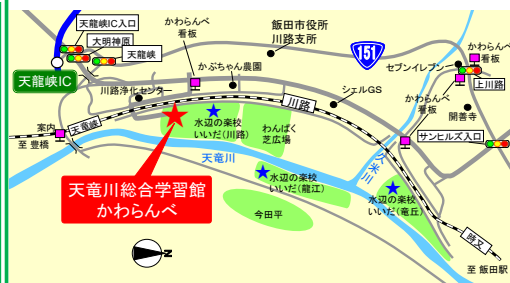
※このコーナーでは、みなさまからの話題を募集しています。

### 編集だより

今年の夏は暑かったため、館内「天竜川ミニ水族館」の魚たちが弱ってしまい、魚の水層展示はしばらくお休みにしていましたが、涼くなった10月から また魚を飼いはじめました。ぜひ見に来て下さい(く)

#### ★かわらんべの利用について <入館無料>

- 開館時間9:00~17:00(貸室は21時まで)
- 休館日:月曜・祝日の翌日  
(11月の休館は5, 12, 19, 26日)
- 交通案内
  - ・中央自動車道飯田ICより車で30分
  - ・三遠南信自動車道天龍峡ICより車で5分
  - ・JR飯田線天竜峡駅、川路駅より徒歩15分



#### ★水辺の楽校いいだ

天竜川沿いに広がる「多自然型ビオトープ」。堤防沿いの散歩道・子どもたちの遊び場・野鳥観察・水遊びの場として、多くの人に利用されています。

当館では、小中学校の総合学習など団体でのご利用について、レクリエーションや体験学習などのプログラムを提供することができます。ご相談は随時承りますが、夏休みや6月・10月の繁忙期は予約が殺到しますので、お早めにご連絡ください。

### 各種申込・問合せ

#### 天竜川総合学習館かわらんべ

住所: 〒399-2431 長野県飯田市川路7674番地 TEL: 0265-27-6115 FAX: 0265-27-6125  
ホームページ: <http://www.cbr.mlit.go.jp/tenryo/kawaranbe/> E-mail: kawaranbe@gmail.com  
\*申し込みの際には住所、氏名、電話番号、学校名、学年をお知らせください。

